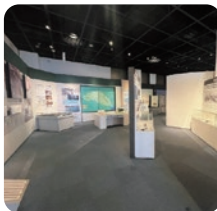


北区の魅力 赤羽・浮間エリア

旧岩淵水門(赤水門) 岩淵水門(青水門) 荒川治水資料館 amoa



赤羽のランドマーク「赤水門」として、サイクリングやウォーキングの際に人々が訪れる旧岩淵水門。今は水門としての役割を終え、岩淵水門(青水門)が機能しています。遠目から見てみると赤と青のコントラストが美しく、まるで北区を見守るかのよう。荒川の治水や歴史について興味がある人は、「荒川治水資料館 amoa」も訪れてみましょう。



都立浮間公園



チューリップや桜、芝生など自然豊かで広々とした公園です。公園面積の約4割を占める浮間ヶ池で釣りが楽しめる他、芝生広場やスポーツ施設でアクティブに過ごしたい人にもぴったり。シンボルとなる風車を囲む自然や季節の花が、四季折々の姿へ色を変え、訪れる人を癒してくれます。園内の浮間ヶ原桜草園場では、春に「浮間さくら草祭り」が催されます。

赤羽体育館

平成29年(2017)年にオープンした体育館。ランニングステーションとして、更衣室(ロッカー・シャワー)を



有料で利用可能! また隅田川沿いの敷地に憩いの場として設けられた「水と風のテラス」は、汗をかいた後に一息つくのにオススメ。水辺の風が心地よく感じられます。

ノスタルジックな赤羽の商店街

JR赤羽駅東口の広場は昼夜を問わずアクティブで、目の前の赤羽一番街商店街をはじめ気軽に楽しめるせんべろスポットが盛りだくさん。ビックサイズで人気を集める伊勢屋の豆大福をはじめ、魅力的なお買い物も楽しめます。日中から賑やかで、ノスタルジックな赤羽の商店街も要チェック。赤羽で遊びつくすなら、JR赤羽駅周辺がエネルギッシュで楽しいエリアです。



北区の魅力 十条エリア

十条銀座商店街

十条を訪れたなら、ぜひ立ち寄りたい十条銀座商店街。店員さんの掛け声や地域の人たちの世間話で常に活気があり、歩いているだけでもウキウキしてきます。総菜屋をはじめ、飲み屋や甘味処に至るまで、さまざまな店が演出する下町情緒が魅力的に輝く商店街です。



中央図書館



旧東京砲兵工廠銃包製造所が大正8(1919)年に弾丸鉛身場として建造し、戦後は武器補給処十条支処として活動していた赤レンガの建築物が図書館として再生。蔵書数は何と約43万8千冊で、読書だけではなくイベントやワークショップも開催され、学びの拠点として大活躍しています。